

2023年6月21日

行員のアントレプレナーシップ醸成に向けた新たなクラブ活動 「さぎん新ビジネス研究会」の創設について

佐賀銀行（頭取 坂井 秀明）は、第 17 次中期経営計画に掲げる「バンカーからコンサルタントへの変革を図る人財戦略」の一環として、新たに「さぎん新ビジネス研究会」を創設しましたので、お知らせいたします。

このたびの取組みは、VUCA^{※1}時代において複雑多様化する社会課題、地域課題に対して、行員一人ひとりが当事者意識を持ち、その解決策の模索を通じて、“急激な社会環境の変化を受容し、新たな価値を生み出していく精神”としての「アントレプレナーシップ（起業家精神、起業家的行動能力）」の涵養を図るものです。

さぎん新ビジネス研究会では、「アントレプレナーシップの醸成と発揮を経て、佐賀銀行の企業風土としてその精神を定着させる」ことをミッションとし、「起業に関する基礎・実務を学び、実践を通じ社会課題を解決する集団」を理想像に、「①社会や地域の課題を発見し、その痛みに共感する②課題の解決策を見出し、実際に行動する③成功を広く社会（行内）に還元する」ことを行動指針に掲げ、活動してまいります。



記

名 称	さぎん新ビジネス研究会
活 動 時 間	週に1回～2回（平日、土日に各1回）程度
募 集 対 象	佐賀銀行行員及びグループ会社社員から広く募集します 年齢、性別、役職等に特段の条件は設けません
活 動 場 所	佐賀銀行本店、さぎん福岡ビル、リモートツール（zoom 等）を用いて開催します
主な活動内容	地域課題、社会課題を解決するビジネスアイデアの検討、具体化
	県内外の参加可能なビジネスコンテストへの出場
	行内外の専門家の講義、セミナー等への参加による専門知識の習得及びスキルアップ

※1 VUCA（ブーカ）とは、Volatility（変動性）、Uncertainty（不確実性）、Complexity（複雑性）、Ambiguity（曖昧性）という4つの単語の頭文字をとった言葉で、変化が激しく将来予測が困難な状況を意味します。2016年の世界経済フォーラム（ダボス会議）で現代の時代背景を表す言葉として用いられたことで注目を集めるようになりました。

以 上

《本件に関するお問い合わせ先》
地域支援部 担当：大坪
TEL 0952(25)4565
<https://www.sagabank.co.jp>